

駅前東館跡地(新エリア)の愛称が「キオラスクエア」に決定

北側(JR三原駅側)から撮影



本郷中学校2年生
藤岡めいさん



三原市とパーマストン・ノース市が友好関係を築けたように、三原の人たちと海外や市外の人たちが集まり、仲良くなれるような場所になってほしいです。歴史の教科書に載るような、長い間使われる場所になるとでもうれしいです。私は本が好きなので、新しい図書館のオープンを楽しみにしています。

「どういったような場所になつてほしいですか？」

～みんなが笑顔で交流が広がる場所に～

駅前東館跡地に来月オープンする予定の新エリアが、より多くの人に親しまれる場所となるよう、市は愛称を公募しました。市内外から700件を超える応募があり、その中から、藤岡めいさん(本郷中学校2年生)の作品「キオラスクエア」を最優秀賞に選びました。藤岡さんに愛称の由来などについて話を聞きました。

問 経営企画課 ☎0848・67・6009

「キオラ」とは、ニュージーランドの公用語の一つであるマオリ語の言葉です。「んにちは」「ありがとう」「初めまして」というような意味があります。感情や愛情を表したり、新たな人間関係を築いたりするときに使われます。

トライアスロンさきしま大会がきっかけで、三原市とニュージーランドのパーマストン・ノース市が姉妹都市になったことを知り、マオリ語に興味を持ちました。インターネットなどで調べていると「キオラ」という言葉を見つけ、「これだ」と思いました。私が考えた愛称が選ばれたと知った時は、とてもうれしくて「よし」と心の中で叫びました。

――愛称の由来を教えてください。

▼整備工事が進んでいます

